

子どもたちに、新たな本との出会いを！本を通じた交流を！

小学生ミニ・ビブリオバトル(知的書評合戦)を開催します。

大佛次郎記念館で現在開催中のテーマ展示「愛しの 1920's 欧州挿画本」の関連イベントとして、本が大好きだった大佛次郎にちなみ、子どもを対象としたミニ・ビブリオバトル「大好きな本ってどんな本？」を開催します。

友だちに伝えたい大好きな本をたずさえて、大佛次郎記念館に集結する近隣小学校の小学生4年生～6年生たち。本への熱い思いを語る姿や、新たな友だちとの出会い、新たな本との出会いを楽しむ姿をぜひご覧ください。



▲大佛次郎記念館

1. 日時

平成26年6月1日(日) 午後2時～3時30分

2. イベント名

ミニ・ビブリオバトル「大好きな本ってどんな本？」

3. 参加人数

小学生4年生～6年生 最大8人(参加者は事前決定済み)

4. 観覧費

無料(入館料200円は必要)で見学いただけます。

5. その他

ミニ・ビブリオバトルの中で紹介された、「大好きな本」への思いや、友だちの感想は、後日、ブログなどで紹介していく予定です。

※取材ご希望の方は5月28日(水)までに下記問い合わせ先にご連絡ください。
参加する小学生へのインタビューも可能です。(ただし事前に承諾を得た方に限ります。)

ミニ・ビブリオバトル とは？

“本を知り人を知る”をキャッチフレーズにした書評ゲーム「ビブリオバトル」の小学生バージョン。

「ビブリオバトル」の公式ルールにのっとり、自分が「読んでほしい本」を、プレゼンテーション(3分間)し、その後みんなでディスカッション(2～3分間)を行い、その場で一番読みたい本を決定するゲームです。

参考

テーマ展示「愛しの1920's 欧州挿画本」

平成24年度から「大佛次郎の愛書シリーズ」と題し、愛書家・大佛次郎が学生時代から収集した旧蔵書をシリーズごとに紹介しています。

今回は第2弾として、大佛が所蔵していた洋書約8000冊の中から、1920年代・30年代にパリで出版された部数限定の挿画本ならびに丹念に読み込んだ「愛読書」約50点を展示し、大佛の「本との交際」や本をめぐる展開される大切な友人たちとの交流を紹介しています。

お問い合わせ先

大佛次郎記念館 館長：沼尾実
広報担当：大房奈央子 ビブリオバトル担当：安川篤子 TEL：045-622-5002